

赤崎社協だより

赤崎地区
社会福祉協議会
印刷 株興和印刷

高齢者交通安全啓発活動の推進

平成二十七年度は、赤崎小学校区が児島警察署管内の高齢者交通安全啓発活動推進地区に指定された一年目になります。

発足式後、六十五歳以上の自宅を戸別訪問して啓発活動をしたり、自転車教室、交通安全教室を開いて交通法規や標識の確認等の講習会を行いました。倉敷市内において交通事故が増加したため九月から十二月の四ヶ月間に月一回の講習会を児島公民館赤崎分館で四回行い、



毎回、一〇〇人超の人が集まってくれました。交通事故防止の活動を通じて、赤崎小学校区内で交通事故をゼロとする思いを皆で共有できたと思います。

ごあいさつ

赤崎地区社会福祉協議会
会長 北村 二郎



当地区社協も、早いもので、今年度で一〇年度目に入りました。設立時は、何から手を付けていいものか悩みましたが、役員の方々と度重なる検討会で、地域活性化の為に数多くの事業を消化することができました。改めて感謝致します。

昨年度で「第一次赤崎地区小地域福祉活動計画（平成二十三年度～平成二十七年）度」も無事終了し、数多くの事業に取り組み、大きな成果を得ることができたと思います。今年度からは新たに「第二次赤崎地区小地域福祉活動計画（平成二十八年度～平成三十二年）度」に取り掛かります。第二次計画の初年度にあたる今年度の重点事業としては、従来に引き続き、三事業を挙げております。まず一点目は、四月十四日に起きた「平成二十八年熊本地震」を目の当りにし、私たちも「南



海・東南海地震」に備えておくことが急務であると考え、出来るだけ早く自主防災組織を各自治会、町内会単位で立ち上げることが必要です。二点目としては、高齢者の交通事故が増加傾向にありますので、昨年より取り組んでおります「高齢者交通安全啓発活動」を今年度も継続して取り組みます。三点目は、当赤崎学区も高齢化率三〇%を超え超高齢者地区になりましたが、民生委員を中心とした福祉協力員制度を継続し、みまもり活動を充実させ、安全安心に暮らせる地域づくりをいたします。また、新たに今年度は超高齢化に伴い、移動手段に困っている方が増えていいると思われまますので、実態調査を行い、その対策の要否を十分に検討し、具体的にどうするのか決めます。

併せて、少子化対策として子育て支援事業の見直しにも取り組まします。これらの事業を行う上で、地域の皆さんのご協力が是非とも必要ですので、今後ともよろしくお願い致します。

平成 27 年度 事業

防犯パトロール隊

中庄地区では子供が被害にあう事件があり、登下校において、油断出来ないことが増えてきました。私たちパトロール隊も頭を痛めております。幸い赤崎小学校校区においては大きな事件はなく、胸をなで下ろしているところですよ。

登下校などパトロールをしていますが、挨拶日本一を目指す赤崎小学校は「おはよう」「さようなら」と元気に言ってくれていると思います。犯罪抑止にはあいさつが重要です。将来のある子供達が安心して勉学が出来るよう、私達パトロール隊員は頑張りたいと思います。



家族介護者教室 福祉出前講座

平成二十七年七月二日(木)に赤崎中筋公会堂で実施させていただきました。今後、団塊の世代の方々が高齢期を迎えます。平成三十一年(二〇一九年)には高齢者数がピークとなり、ひとり暮らし等の高齢者世帯や認知症高齢者の増加が見込まれます。そのため、地域での見守りや支援が必要な高齢者の増加が予測されており、地域における新たな福祉・介護サービスの基盤整備の充実に取り組んでいくことが求められています。

夏休み親子料理教室

最近はお母さんが、お仕事で、お休みが取れない方も多いこのご時勢、料理作りを通じ、親子との触れ合いを安心して出来るようにするために、私たち栄養改善協議会も責任を持って企画を進めていかなければなりませんので、気を遣っておりません。安全に気を配ってきたので、この企画において事故も無く、こま



が見直されました。例えば、この四月から特別養護老人ホームの入所基準が「要介護三」以上に厳格化された他、介護サービスの利用者負担割合の一律「一割」が、八月からは一定以上の所得があれば「二割」に引き上げられています。今回の改正で

備をしておく必要があると考えられます。私たちが、いきいきと安心して暮らせるまちづくりを目指しているために地域との協働連携を図りながら、事業に取り組んでいきたいと考えています。引き続きご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

育の大切さを改めて認識して頂き、献立を考えて頂きたいと思えます。参加して頂いた親御さんには、食

でやってこられたのは大変素晴らしいことではないかと思っております。参加して頂いた親御さんには、食

理を地区の人と一緒にやれるということは社会勉強にもなります。またこの機会にご参加下さい。



転倒骨折予防教室



赤崎中筋公会堂において、創心会リハビリ倶楽部 センター長、健康運動指導者として活躍されている土澤裕先生を講師としてお招きし、三回シリーズで実施させていただきました。

この教室において、「健康寿命」についてのお話ができました。「健康

友愛訪問



高齢者の方は特に酢魚、焼き穴子、海老が入ってなければいけないそうです。この度は、東クストアで買い物をして

年を重ねると食べることが一番だ！」と聞いたことがあります。



寿司を配った何日か後に、「関係者の皆様にお礼を伝えておいて下さい。」とお声かけいただきます。

いたら、私の顔を見て、「もうすぐお寿司が来るかな？」と言われ、皆さんが楽しみにして下さっているのが、よく分かりました。友愛訪問を兼ねてお寿司配りをしているのですが、話も弾みます。お

男性料理教室

男性の方でも、料理をしてもらったら上手と思える人が居られます。教室の献立は、食育を考えたものになっていますが、最初は味が「とても薄い。」という意見が多かったように思います。

児島保健推進室の方に聞きますと「赤崎学区は高血圧の人が多いです。」と言われてショックでした。この実情を教室において参加者にお



とって食事作りに活用することで塩分量を減らす技術に参加者に伝えていきます。その成果が少しでもありますが見られるようになったと感じています。



知らせしていたのですが、回を重ねるごとに味にも少し変化が出てきたように思います。私たちが栄養改善協議会はベテランが多いので食事に関する知識も豊富です。自然の物で、しっかりと出汁をとって

子育ての集い

十二月十五日(火)、親子クラブ「たんぼぼ会」主催のクリスマス会に参加!

歌や、ゲームに子どもたちの笑顔は満開!! 一緒に歌ったり、小さな子どもの手をつなぎ、ゲームを楽しみ、触れ合う喜びを



満喫した愛育委員さん。二人のサンタさん登場で子どもたちは大はしゃぎ!! 「ここで記念撮影：ハイ ポーズ」最後は、栄養委員さんの手作り愛情お弁当「いただきますま〜す。」お母さんたちは幸せ気分、ほっと一息!!



グラウンドゴルフ大会

文化の日の祭日に赤崎学区内の三

世代が阿津グラウンドに集まり、グラウンドゴルフ大会を開催しました。参加者が七十四名、三人一組でグラウンドゴルフの試合をして優勝を競いました。初めてする子供達や大人達もホールインワンをする度に大きな歓声が上ががり、楽しい一時を過ごすことが

.....



出来ました。最後に、皆でお土産を持って帰りました。来年も沢山の参加者を募り、盛大に行いたいと思います。

三世代交流

あるこうかい

九月二十七日(日)、天気快晴!総勢九十四名の参加です。

今回は「くらしきまち歩き さと歩きマップ」赤崎版をアレンジして、菰池(公園)〜高室〜通生〜菰池(公園)コースを歩きました。



九月二十七日(日)、天気があり若干きつく思われた人も...しかし、運動指導員の池上先生からウォーキング終了後、クールダウンのための運動で体調を整えました。

菰池(公園)に帰ると、栄養委員さんの手作りおにぎりと愛育委員の健康測定のおもてなし!!みなさまの笑顔が素敵でした。

お飾り作り

今年、学校役員が稲藁を調達し、学校で陰干し藁をお飾り用に準備しました。十二月十一日のお飾り作りは、みんな一生懸命に先生の説明を聞きながら、上手に出来たように思います。素晴らしい伝統文化を学習してもらったのではないのでしょうか。



小学三年生の児童から、「お陰で良いお飾りが出来ました。ありがとうございました。良い正月が過ごせそうです。」という声をいただき、うれしく思いました。



もちつき大会

毎年恒例となっている「もちつき大会」。平成二十七年度は二五〇名を超える参加があり、盛大に開催されました。



先生方の大きな掛け声に最初は恥ずかしがって



ていた子ども達ですが、テンションが上がってくると杵を振り上げて力いっぱいお餅をついていました。「もちつき」を通して、親子がふれあうと共に、他の児童同士のふれ合い、またその保護者達、そして日頃お世話になっている話になつている地域の方々との交流を深める良い機会になったと思います。

福祉講演会

新・市民病院に期待大

平成二十八年三月十三日(日) 児島公民館赤崎分館におきまして、児島市民病院の江田院長先生をはじめ、理学療法士の松永先生、作業療法士の近藤先生にお越しいただいた福祉講演会を八十六名のご参加で開催しました。

松永先生からは「骨粗しょう症」について、「年齢を重ねると骨折をし

旅立ちに備える

人が亡くなるとき、残された家族は何かと大変です。葬儀の段取り、遺品の整理、そして「財産相続(争続)」……。いざという時に戸惑わないため、残された家族が争わないため、事前に準備をしていくことが必要です。

そんなことを教えていただくため、十一月二十八日(土) 児島アーバンホールのご協力をいただいで四七名の参加に



やすくなら。防ぐためには適度な運動と、カルシウムの多い食事をとることが大切と教えてくださいます。

近藤先



より勉強会を行いました。何よりも必要なものは「遺言書」。これがあると無いとでは大きな違い

公証役場で作成したからより確実だそうです。

お金は、お孫さんの養育費や教育資金・お墓の生前建立など、生前に使ってしまえば相続税はかからない。

元気なうちに何かと備えておくことが残されたご家族の幸せにつながります。

わいわいがやがやサロン

生は「肩こり」についてお話ししてください、肩こりにならないような姿勢や体操を教えてくださいました。江田院長先生は「長引く咳」について「単なる咳だと思って放っておくと思わぬ肺の病気になる可能性がある」ということで、もし、咳



わいわいがやがやサロンは、開設して五年が過ぎました。五年一区切りといわれますが、サロンの先行きを少々心配しております。自分の体力も落ちてきて、月に一回の開催といえども、なかなか大変だと思えます。

サロンの何が素晴らしいか、皆さんどうお考えでしょうか？私はこのように思っています。参加する高齢

が長引くことがあれば医師の診断を受けてくださいとのことでした。そして、市民の期待が寄せられている「市民病院」の新築工事です。四月に準備工事に着工し、予定通り平成二十九年年度中の開院を目指すと力強くお話をくださいました。

者の方々が素晴らしいのだと。参加者がいなければサロンを開くことはできません。つくづく感謝しています。

あともう一つあります。平成二十八年三月にサロンで開催した福田強氏による演奏会。これが誠に素晴らしいことでした。多くの方にご参加いただき感謝いたします。サロンが、どのように開かれていくのか地域の皆さまに知っていただくことが大切であると思えます。これからも末永くサロンが続くことを願っています。



観劇会

以前、サロンに大衆劇おね劇団をお招きしたところ、大変大きな反響を得ました。皆様に喜んでいただくことができたのではないかと思います。幼少時に見た感動が蘇ったのでしょうか。周りの人たちからもう一度、観劇会を開催したらとの口添えがあり、赤崎地区社会福祉協議会において協議したところ、了解をいただき予算を確保することができました。



ジ(災害、詐欺、交通安全等)を発信していければと考えております。娯楽だけでなく複合的に活用しては…と提案いたします。

平成二十八年度もおね劇団を呼びます！大変多くの人たちが集まってくれることでしょう。人が集まるということは大変貴重なことです。毎年、地域を変えて観劇会の企画をしていきたいと思っています。観劇会の前に地域の必要とするメッセージ

赤崎地区でも発生！ 特殊詐欺にご注意!!

一月末のある日、突然非通知電話がかかってきた。開陽電光という

会社からで、当社の社長が倉敷出身で地域貢献のため市内の三〇名限定で社債を発行するが、その案内状が届いていないかとの問い合わせ。翌日、野村信託と名乗る者から社債を一五倍で買い取りたいとのこと。更に翌日、今度は大和信託から一七倍で買い取る。更に

認定書

森下 勉 殿

あなたは、この度「いけん！送るな渡すな詐欺」を自らの力で見事看破し、犯人を撃退しました。ここに「撃退の達人」に認定しますので、ご自身の実体験を周囲に広めてください

岡山県警察

翌々日、日興信託から買い取りたいとのこと。これは詐欺だと確信し、警察に通報。その後、案内状が届き取引方法を調整したが、宅配便で現金を送るように指示されたため、

対面取引なら応じると告げると日時と取引場所を指定してきた。当日、刑事と同行し児島駅構内で受け子を逮捕。岡山県警から「特殊詐欺撃退の達人」の認定書を交付された。ウマイ話には要注意！

福祉情報コーナー

- 障がい福祉サービスや年金などについて知りたい。
- 日中、過ごす場所がほしい。
- 新しい友人、話し相手がほしい。
- 将来にむけて、準備したい。・・・など。



こんなときは!

こじましょう しゃしえん
児島障がい者支援センター はばたき

住所 倉敷市児島駅前4-83-2
電話 086-472-3855
FAX 086-472-3852
メールアドレス Kojima-shien@bz02.plala.or.jp



★ふれあい号(児島循環線) 児島警察署前下車すぐ

※ご家族や地域の方も、お気軽にご相談ください。
※イベントやサロン活動もボランティアさんも募集中です!

くらしき心ほっとサポーター

くらしき心ほっとサポーターは児島で男性・六名、女性・二〇名の合計二十六名体制です。サポーターの仕事は「障がい者を偏見の目でみないで下さい。」というのが仕事です。イベントごとに啓発活動も行なっています。「はばたき」の「そのみの会」等々で当事者の方たちと、もちつき大会・お花見・その他色々な行事を通して、お互いに心のふれ合いを行なっております。



愛育委員会からのお知らせ

六月から倉敷市の健康診査が始まります。今年度も、すべての健診(特に胸部レントゲン)を受診するときにけんしん受診券が必要です。

“生涯現役”を目指して
健診を受けましょう♥